

■ 1.1.4 防災マップの完成

まち歩きの結果を受けて、防災マップ（案）の修正を行い、防災マップを完成させます。

▶ 防災マップ(案)の修正

まち歩きで確認、発見した危険箇所や自主避難の目安などを整理し、防災マップ（案）に記入します。また、まち歩き結果を踏まえて避難ルートを点検し、必要に応じて修正します。

また、各グループの修正内容を、参加者全員で確認、共有します。

ワンポイント 防災マップ（案）の修正作業は、参加者の記憶がよく残っていて、かつ意識が高いうちに行うことが望ましいです。可能であれば、まち歩きを行った後に集まって作業を行うことができるようなスケジュールを検討しましょう。



防災マップ（案）の修正作業の様子



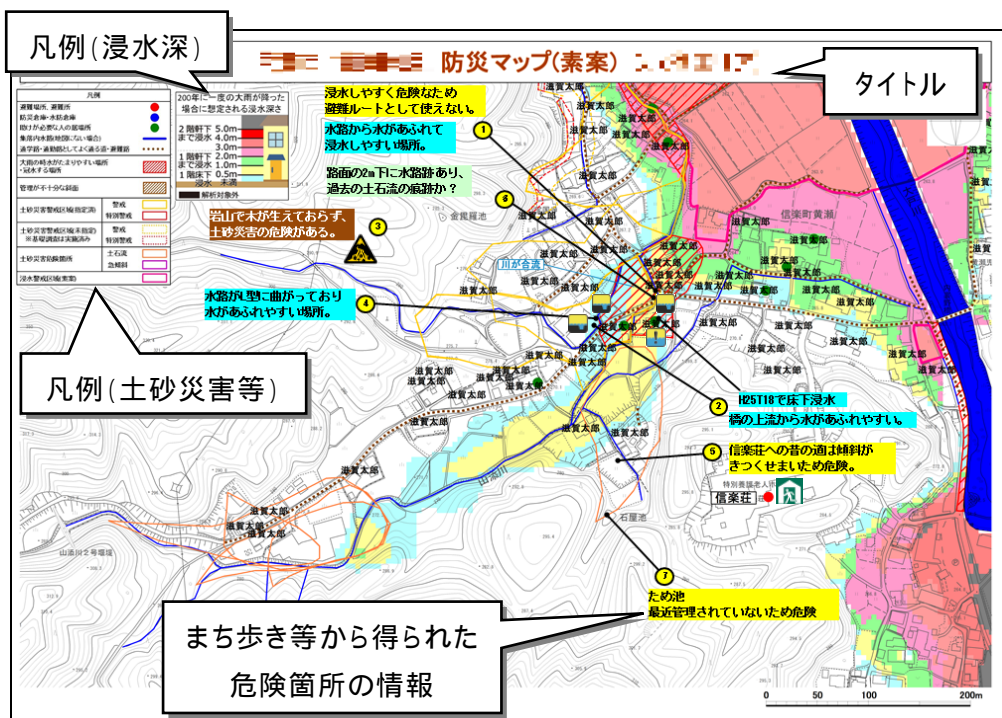
まち歩きの結果を反映して防災マップ（案）を修正

▶ 防災マップの完成

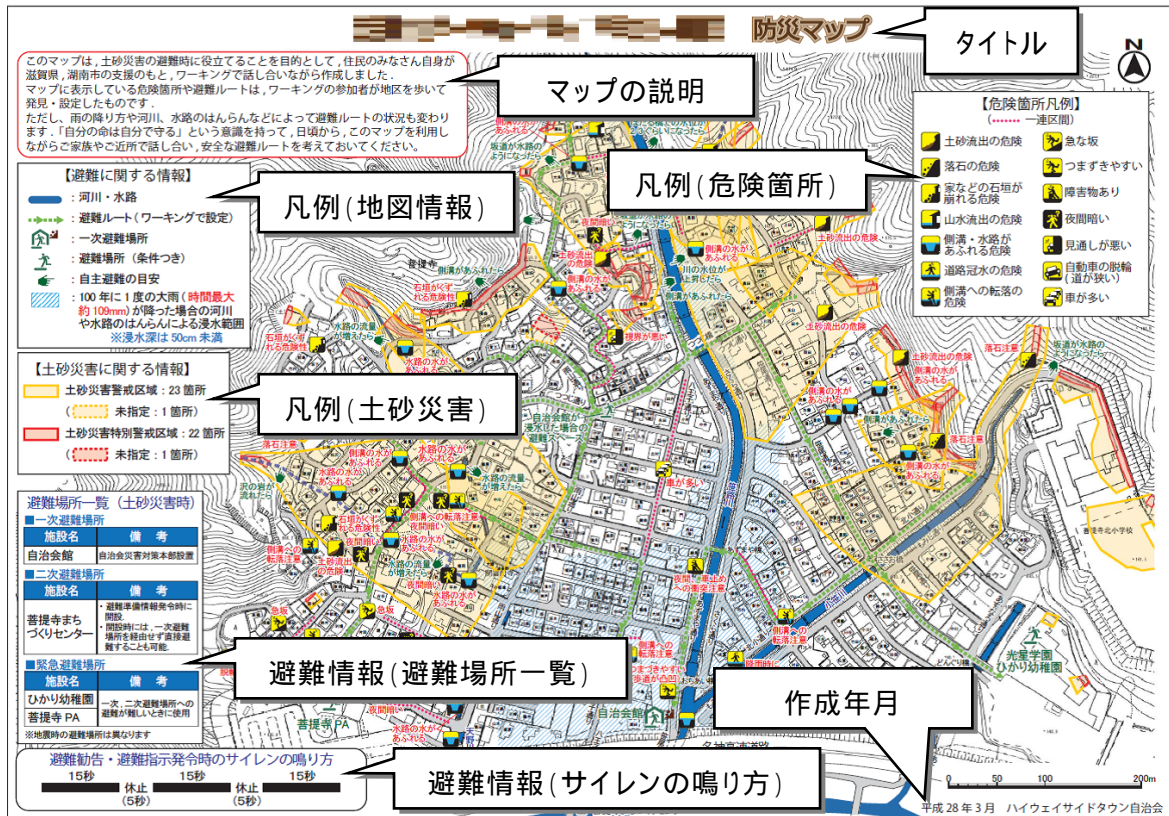
まち歩きによる修正事項を反映して、防災マップを完成させます。
 地図情報のほかに、避難に必要な情報などを合わせて掲載すると、より使いやすいマップとなります。どんな情報を掲載するかは、ワークショップや修正作業のときに参加者で話し合っておくといいいでしょう。

ワンポイント マップはいざというときに利用するので、高齢者の方や子ども、場合によっては外国人の人が見てもわかりやすいというのが理想です。できるだけわかりやすい言葉を使うとともに、例えば危険箇所や避難場所にアイコン（絵記号）を用いて、視覚的にわかりやすくするのも有効な方法です。

【危険箇所や避難場所のアイコン例】（巻末資料p.50参照）



防災マップの作成事例(その1)



防災マップの作成事例(その2)

▶ 【参考】防災マップ裏面の活用

マップの裏面に、避難や防災に関する情報を掲載することで、より実践的で役立つものとなりますので、裏面の活用についても考えてみてください。

以下に、マップ裏面に掲載した情報の事例を紹介します。掲載する情報については、ワークショップなどの機会に参加者から意見を聞くなどして、地区の住民が必要とする情報を選定しましょう。

防災マップ裏面の記載事例 1

 <p>避難時の危険箇所 浸水しやすく危険なため避難ルートとしての使用が難しいかもしれない。</p> <p>過去の浸水情報 水路から水があふれて浸水しやすい場所。</p>	 <p>過去の浸水情報 橋の上流から水があふれやすい場所。</p>	 <p>土砂災害の危険箇所 木が生えていない場所があり、土砂災害の危険がある。</p>	 <p>過去の浸水情報 水路がL型に曲がっており、水があふれやすい場所。かんがい期は堰板が多いので特にあふれやすい。</p>
 <p>避難時の危険箇所 信楽荘への昔の道は傾斜がきつくせまい上に草が生い茂っているため危険。</p>	 <p>その他の情報 下水道整備の時、過去の河川が2m下に埋まっていた。</p>		

防災マップ裏面の記載事例1(まち歩きで確認した危険箇所)

防災マップ裏面の記載事例 2

■ 災害情報の入手先

情報	URL	QRコード
滋賀県土木防災情報システム (SISPAD)	パソコン(http://shiga-bousai.jp/) 携帯電話(http://shiga-bousai.jp/mobile/) スマートフォン(http://shiga-bousai.jp/sp/)	
気象庁ホームページ	パソコン(http://www.jma.go.jp/jma/index.html)	
しらしがメール	※事前の登録が必要となります。 パソコン(http://www.pref.shiga-info.jp) 携帯電話・スマートフォン (entry@pref.shiga-info.jp)	
湖南 Town-Mail	パソコン(http://www.city.konan.shiga.jp/other/061101mail.htm) 携帯電話・スマートフォン(http://www.konan.town-mail.com/)	

■ 避難勧告・避難指示(緊急)が出たときは・・・

お互い助け合って、安全な場所へ安全な服装で速やかに避難を始めましょう。非常持出品を忘れずに、お年寄りや子ども、障害を持つ方などは早めの避難が必要です。近隣の方はそのような方の避難にご協力を。

自動車で避難する場合は、避難準備・高齢者避難開始が出た段階で避難を始めましょう。浸水している場所では水路や側溝、マンホールに十分注意しましょう。逃げ遅れたときや安全な場所まで行くことが困難な場合は、屋内の2階以上でできるだけ山から離れた部屋に逃げましょう。テレビ、ラジオ、防災無線、インターネットなどの気象情報、水防情報には十分注意しましょう。

■ 非常持出品チェックリスト

<p>貴重品</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現金(小銭も含む) ※公共施設用は10円玉、100円玉 <input type="checkbox"/> 車や家の予備鍵 <input type="checkbox"/> 予備の眼鏡、コンタクトレンズなど <input type="checkbox"/> 銀行の口座番号・生命保険契約番号など <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 身分証明書(運転免許証、パスポートなど) <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 母子健康手帳 <input type="checkbox"/> 携帯電話(充電器も含む) <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(充電電池含む) <input type="checkbox"/> 家族の写真(はがれた時の確認用) <p>情報収集用品</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先 <input type="checkbox"/> 広域避難地図(ポケット地図でも可) <input type="checkbox"/> 筆記用具 <p>食料など</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 非常食 <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 防災予備ヘルメット <input type="checkbox"/> 懐中電灯(予備電池も含む) <input type="checkbox"/> 笛やブザー(笛を吹いて集場所を知らせるもの) <input type="checkbox"/> はさみ・万能ナイフ <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ 	<p>防災・健康のためのもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> アルミ製保温シート <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> スリッパ <input type="checkbox"/> 軍手か作業袋 <input type="checkbox"/> マッチカライター <input type="checkbox"/> 結水袋 <input type="checkbox"/> 雨具(レインコート、長靴など) <input type="checkbox"/> レジャーシート <input type="checkbox"/> 簡易トイレ <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> トイレレットペーパー <input type="checkbox"/> 簡易天幕(傘も含む) <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> 結露防止シート(脱脂用・高熱耐性など) <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 粉ミルク・哺乳瓶(赤ちゃんに必要なもの) <input type="checkbox"/> その他自分の生活にかかせないもの 	
--	--	--

○自身の環境に合わせて必要なものを準備してください。

わが家の防災メモ

家族の情報

名前				
年齢				
電話番号				
メールアドレス				
職場・学校				
職場・学校の電話番号				
支店の駅・本駅	駅・本駅	駅・本駅	駅・本駅	駅・本駅
支店方法				
その他				
アレルギーのもの・薬・アレルギー・かかりつけの病院など				

家族で話し合って決めておこう




●大規模のリスク	発生 ±発生確	50cmまで	50cm～1m	1m～2m	2m～3m	3m以上
●避難開始の判断(いつ?)						
●避難の状況		半逃げの時		逃げ遅れた時(避難経路が塞がっている場合)		
●避難場所(どこへ?)	大規模 発生時					
●避難手段(どうやって?)	徒歩	-	車	徒歩	-	車
●避難したときの集合場所						
●緊急時の自治会内の連絡	Tel: () () () () () ()		自宅 → () () () () () ()		Tel: () () () () () ()	

■ 緊急連絡先


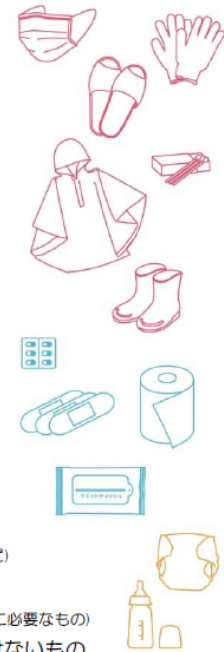
名前	連絡先			関係	その他 (メールアドレスなど)
	固定電話	携帯電話	FAX		
公民館				指定緊急避難場所	
会館				指定避難所	
湖南市役所	0748-72-1290		0748-72-3390		
湖南市防災行政無線音声サービス	0748-72-5040				防災無線情報を見せられた場合に参照
区役所:					
自治会長:					

防災マップ裏面の記載事例2(災害情報の入手先等)

(情報例その1) 災害情報の入手先：水害・土砂災害に関する情報の所在

情報	URL	QRコード
滋賀県土木防災 情報システム (SISPAD)	パソコン(http://shiga-bousai.jp/) 携帯電話(http://shiga-bousai.jp/mobile/) スマートフォン(http://shiga-bousai.jp/sp/)	
気象庁 ホームページ	パソコン(http://www.jma.go.jp/jma/index.html)	
しらしがメール	※事前の登録が必要となります。 パソコン(http://www.pref.shiga-info.jp) 携帯電話・スマートフォン(entry@pref.shiga-info.jp)	
湖南 Town-Mail	※事前の登録が必要となります。 パソコン(http://www.city.konan.shiga.jp/other/061101mail.htm) 携帯電話・スマートフォン(http://www.konan.town-mail.com/)	

(情報例その2) 非常時持出品：非常時持出品のチェックリスト

貴重品	<input type="checkbox"/> 現金(小銭を含む) ※公衆電話用に10円玉、100円玉 <input type="checkbox"/> 車や家の予備鍵 <input type="checkbox"/> 予備の眼鏡、コンタクトレンズなど <input type="checkbox"/> 銀行の口座番号・生命保険契約番号など <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 身分証明書(運転免許証、パスポートなど) <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 母子健康手帳		
情報収集用品	<input type="checkbox"/> 携帯電話(充電器を含む) <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(予備電池含む) <input type="checkbox"/> 家族の写真(はぐれた時の確認用) <input type="checkbox"/> 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先 <input type="checkbox"/> 広域避難地図(ポケット地図でも可) <input type="checkbox"/> 筆記用具		
食料など	<input type="checkbox"/> 非常食 <input type="checkbox"/> 飲料水		
便利品など	<input type="checkbox"/> 防災ずきんかヘルメット <input type="checkbox"/> 懐中電灯(予備電池を含む) <input type="checkbox"/> 笛やブザー(音を出して居場所を知らせるもの) <input type="checkbox"/> はさみ・万能ナイフ <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ		
	清潔・健康のためのもの	<input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> アルミ製保温シート <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> スリッパ <input type="checkbox"/> 軍手か皮手袋 <input type="checkbox"/> マッチライター <input type="checkbox"/> 給水袋 <input type="checkbox"/> 雨具(レインコート、長靴など) <input type="checkbox"/> レジャーシート <input type="checkbox"/> 簡易トイレ <input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> トイレットペーパー <input type="checkbox"/> 着替え(下着を含む) <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ	
	その他	<input type="checkbox"/> 紙おむつ(幼児用・高齢者用など) <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 粉ミルク・哺乳瓶(赤ちゃんに必要なもの) <input type="checkbox"/> その他自分の生活に欠かせないもの	
ご自身の環境に合わせて必要なものを準備してください。			

(情報例その3) 避難時の留意事項：避難勧告、避難指示が発令されたときの行動や避難時の留意事項など

お互い助け合って、安全な場所へ安全な服装で速やかに避難を始めましょう。非常持出品を忘れずに。お年寄りや子ども、障害を持つ方などは早めの避難が必要です。近隣の方はそのような方の避難にご協力を。

自動車で避難する場合は、避難準備・高齢者避難開始が出た段階で避難を始めましょう。浸水している場所では水路や側溝、マンホールに十分注意しましょう。

逃げ遅れたときや安全な場所まで行くことが困難な場合は、屋内の2階以上でできるだけ山から離れた部屋に逃げましょう。

テレビ、ラジオ、防災無線、インターネットなどの気象情報、水防情報には十分注意しましょう。

(情報例その4) わが家の防災メモ：家族の中での覚え書き（各自記入）

わが家の防災メモ

家族の情報

名前				
年齢				
携帯電話番号				
メールアドレス				
職場・学校				
職場・学校の電話番号				
支援の要・不要	要・不要	要・不要	要・不要	要・不要
支援方法				
その他 特別に必要なもの・薬・ アレルギー・かかりつけの 病院など				

家族で話し合っておこう

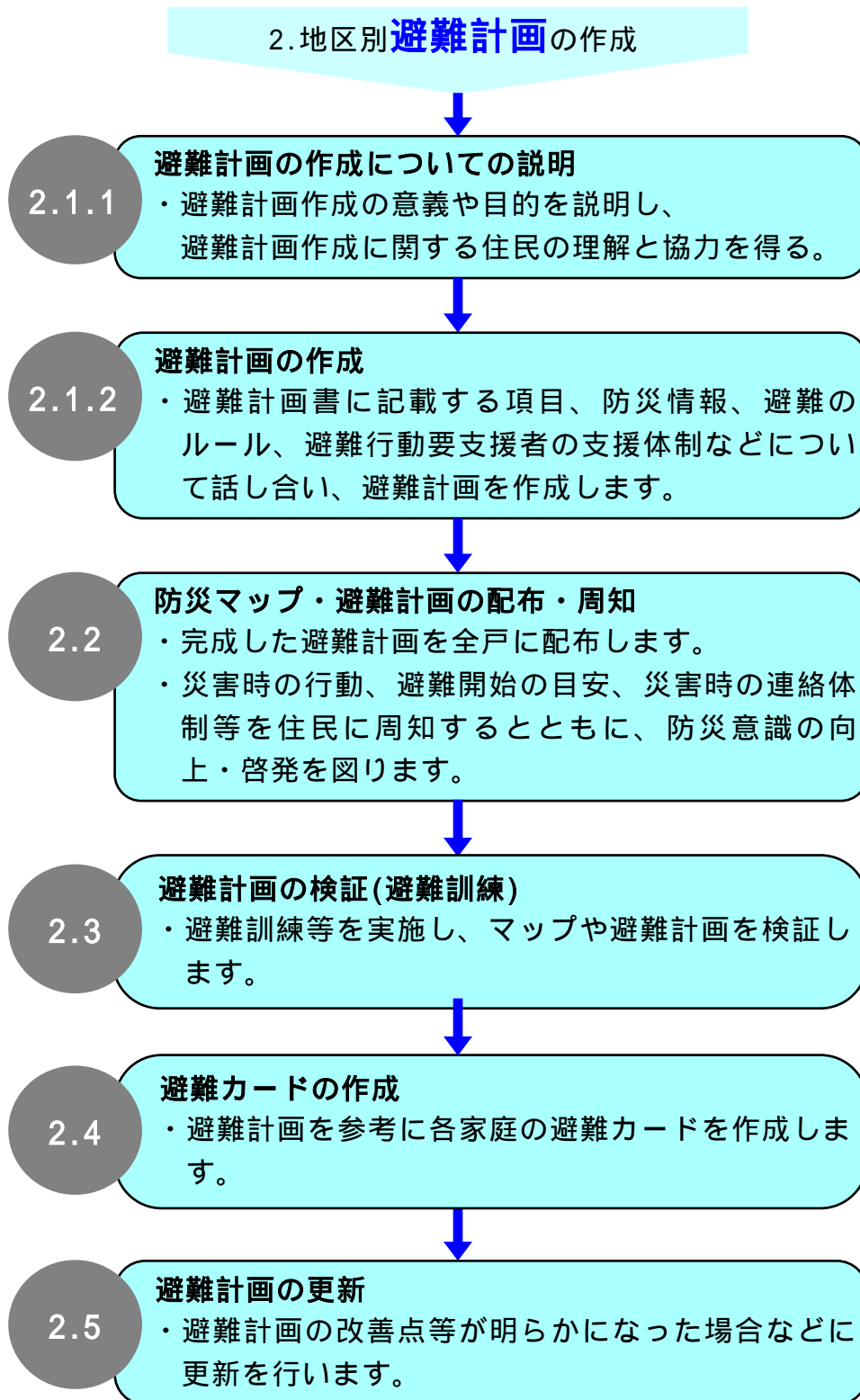
大雨時のリスク	浸水	50cmまで ・ 50cm～1m ・ 1m～2m ・ 2m～3m ・ 3m以上		
	土砂災害	あり ・ なし		
避難開始の判断（いつ？）				
周辺の状況		早逃げの時	逃げ遅れた時（避難経路が浸水している場合）	
避難場所（どこへ？）	大雨時			
	地震時			
避難手段（どうやって？）		徒歩 ・ 車	徒歩 ・ 車	
離ればなれのときの集合場所は？				
緊急時の自治会内の連絡		() 自宅 () Tel : Tel :		

(情報例その5) 緊急連絡先：緊急時連絡先のリスト（各自記入）

名前	連絡先			関係	その他 (メールアドレスなど)
	固定電話	携帯電話	FAX		
公民館				指定緊急避難場所	
会館				指定避難所	
湖南市役所	0748-72-1290		0748-72-3390		
湖南市防災行政無線音声サービス	0748-72-5040				防災無線情報を聞きもらった 場合に利用
区長：					
自治会長：					

第2章 地区別避難計画の作成

地区別避難計画の作成の手順を示します。



なお、以下では「地区別避難計画」を「避難計画」と記します。

■ 2.1 避難計画の作成手順

避難計画は、地区の避難や防災に関するルールなどをとりまとめるものですので、防災マップと同時に作成した方が双方の関連性や整合性を確認でき、また話し合いの機会を少なくすることができるため、効率的です。

■ 2.1.1 避難計画の作成についての説明

▶ 避難計画作成の体制決定(事前協議)

まず、避難計画作成の体制づくりを行います。計画づくりの体制としては、以下の人員が考えられます(必要に応じて係は増やしたり減らしたりしてください)。防災マップと同時並行で作成する場合は、防災マップの係と兼任してもいいですが、みんなで協力して、特定の人に負担が偏らないよう役割分担をすることが大切です。

避難計画づくりの体制

係	主な役割
リーダー	全体のとりまとめ役, 話し合い全体の進行
事務局	日程やタイムスケジュールなどの調整 問い合わせ対応 会計
広報	説明会や話し合いなどイベントの案内
グループリーダー	話し合いの各グループの進行
避難計画作成	避難計画のとりまとめ
備品	話し合いなどに必要な備品の調達
記録	話し合いなどの内容記録

▶ 避難計画の作成目的や方法についての住民説明会の開催

避難計画作成の目的や作成方法についての住民説明会を開催し、住民の方々の理解を得ます。

防災マップの説明会と同時に行うと効率的です。

■ 2.1.2 避難計画の作成

避難計画は、希望者が自由に参加できるワークショップ形式で話し合ながら作成することをおすすめします。

参加人数が多い場合は、5～10人程度のグループに分かれた方が、より多くの意見を引き出すことができます。

また、いろいろな視点で作成できるよう、性別、年齢などが異なるさまざまな人たちに集まってもらうことが大切です。

▶ 用意するもの

防災に関する資料

避難計画について話し合うための基礎資料として、市などから出されている防災や避難に関する資料を収集します。特に、市の避難勧告・避難指示などの発令基準や避難所などについては知っておく必要があります。

【収集資料例】

- ・市の地域防災計画
- ・市より配布されているハザードマップ
- ・各HP（県、市、気象庁など）で公表されている防災情報

参考：滋賀県土木防災情報システム（SISPAD）

「滋賀県土木防災情報システム」では、雨量などの気象情報の他、土砂災害の避難の目安を示す「土砂災害降雨危険度」なども閲覧することができます。

パソコン...<http://shiga-bousai.jp/>

携帯電話...<http://shiga-bousai.jp/mobile/>

スマートフォン...<http://shiga-bousai.jp/sp/>

The screenshot displays the 'Shiga Prefecture SISPAD' website. At the top, there are navigation tabs for 'Home', 'Soil Disaster Rainfall Hazard Level (Prefecture)', 'Soil Disaster Alert Information', and 'Soil Disaster Alert Level'. The main content area is divided into several sections:

- Summary Information (統括情報):** Includes 'Alert Status (注意報警報発表状況)' and 'Standard Exceedance Status (基準値超過状況)'. The alert status shows 'No alerts issued' for various categories like 'Weather Alerts', 'Flood Forecasts', 'Soil Disaster Alerts', and 'Water Alerts'. The standard exceedance status shows 'No exceedance' for 'Rainfall', 'Water Level', 'Dam', and 'Soil Disaster Hazard Level'.
- Alert Status (注意報警報発表状況):** A table listing various alert types and their current status (e.g., 'No alerts issued').
- Standard Exceedance Status (基準値超過状況):** A table listing various hazard levels and their current status (e.g., 'No exceedance').
- Map (Map of Shiga Prefecture):** A map showing the 'Soil Disaster Rainfall Hazard Level (Soil Disaster Rainfall Hazard Level (Prefecture))' for the date and time 'H27年12月07日15時30分 現在'. The map is color-coded by hazard level, with a legend on the right.
- Alert Information (注意報警報発表状況・基):** A list of recent alerts, including 'Heavy Rain and Flood Forecast' and 'Soil Disaster Rainfall Hazard Level'.
- Disaster Prevention Information (避難情報):** A section providing information on disaster prevention, including 'Evacuation Start Purpose' and 'Evacuation Action Purpose'.

避難計画の検討

確実に避難行動を実行するためには、タイムラインを作成することが有効です。すべての住民が対象となるタイムラインは必ず作成するようにします。また、タイムラインを視覚的に理解しやすくするために、避難に関するマップ（まず見る・はや逃げ・逃げ遅れマップ）の作成をお勧めします。このマップを各戸に配布すれば、すべての住民がどのような避難をすべきか自分のこととして捕らえられるようになるので、手書きでもいいので作成されるとよいでしょう。

また、どこにいても確認できる防災情報の入手方法や、自治会員の避難場所や避難者数を確認できるように避難者名簿等を作成しておくとういでしょう。

【避難計画に必要なもの】

- タイムライン………必須
- マップ（防災マップ・避難に関するマップ）
- 避難カード
- 自主防災の役割分担表、緊急連絡先一覧
- 情報収集方法
- 避難者名簿